

衆議院青少年問題に関する特別委員会ニュース

平成 21.4.8 第 171 回国会第 3 号

4 月 8 日（水）、第 3 回の委員会が開かれました。

1 青少年問題に関する件

・小淵国務大臣（少子化対策・男女共同参画担当大臣）、並木内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

松本洋平君（自民）

- ・青少年総合対策推進法案（内閣提出第 48 号）に対する大臣の意気込みを伺いたい。
- ・子どもへの職業教育の推進に関し、文部科学省はどのように考えているか。
- ・子どもがスポーツする環境を整備する必要性に関して、文部科学省の見解を伺いたい。

上野賢一郎君（自民）

- ・「青少年インターネット環境の整備等に関する検討会」における審議の中で明らかになった課題について、内閣府大臣政務官の見解を伺いたい。
- ・携帯電話へのフィルタリングの普及状況、普及促進のための政府の取組について伺いたい。
- ・大麻問題に関する大臣の所見及び今後青少年担当大臣としてどのように取り組んでいくつもりか。

田名部匡代君（民主）

- ・ジョブ・カード制度や日本版デュアルシステムなどの若年者雇用施策のこれまでの成果を伺いたい。
- ・ひきこもりの状態にある若者に対し、今後どのような訪問支援活動を展開していく予定なのか伺いたい。
- ・いじめに関する調査について、いじめにあった本人・家族の認識を重視するなどの見直しを行う必要があるのではないか。

古屋範子君（公明）

- ・少子化対策・男女共同参画の観点から、育児介護休業法の改正に対する大臣の見解を伺いたい。
- ・がん対策基本法に基づきがん対策推進基本計画が策定されたが、がん検診の受診率向上及び小・中・高等学校における適切ながん教育啓発に向けての政府の取組状況を伺いたい。
- ・学校教育における健康教育の重要性について、大臣はどのように考えるか。

石井郁子君（共産）

- ・高校新卒者の就職内定及び内定取消等の状況と、就職を希望しながら出来なかった者への政府の対策を伺いたい。
- ・高校卒業後の内定取消や、内定を受けながら自宅待機を命じられている高卒者等の指導を学校現場任せにしてはならないと考えるが、高校卒業後の就職支援について文部科学省の見解を伺いたい。
- ・政府の追加経済対策の中に若年者、特に高卒者への雇用支援策はあるのか。

2 参考人出頭要求に関する件

・青少年問題に関する件について、参考人から意見を聴取することに協議決定しました。